

『いろいろコンクール』に参加してみませんか

10日は「全国下水道促進デー」。下水道は、住みよいまちづくりと、河川・海などの公共用水域の水質汚濁防止のために、欠かせない公共施設です。

10日は全国下水道促進デー

（社）日本下水道協会では、促進デーを迎えるこの機会にみなさんの下水道に対する理解を深めてもらうため、左表の要領で「下水道いろいろコンクール」を実施します。奮って応募ください。

部門	資格	応募規定	応募方法
（絵画） （ポスター）	小・中学生	B4～A2判以内。ポスターには「9月10日全国下水道促進デー」の文字を入れてください。	作品の裏面に学校名・学年・氏名を明記。数点をとりまとめて応募する場合は、代表者の連絡先も記入。
作文	小・中学生	小学校低学年は400～1200字以内、小学校高学年は1200～1600字以内、中学生は1200～2000字以内。400字詰原稿用紙（縦書き）を使用。自筆によるものに限りです。	作品にはタイトルの他に学校名・学年・氏名を明記。数点をとりまとめて応募する場合は、代表者の連絡先も記入。
書道	小学生	小学校低・高学年ともに、半紙（縦32.7cm×横24.3cm）を縦長で使用。	作品中の左端に学年・氏名を墨書し、下端中央へ縦10cm×横20cmの半紙に学校名・学年・氏名・連絡先（住所・電話番号）を鉛筆等で明記したものを貼付。数点をとりまとめて応募する場合は、代表者の連絡先も記入。
標語	制限なし	応募は官製はがき1枚に作品1点（点数に制限なし）。連名での応募は不可。学校（学年・学級）単位の応募ははがき大の用紙で。	裏面に住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。

思いつくままに

6月に、生涯学習講座が開催されました。講師は、NHKの「小さな旅」のアナウンサーを務められた名取将さんでした。題名は「私の小さな旅」だったと思います。好きな番組でしたので、夢中で参加しました。



心に残る人との出会い

名取さんの心に残る人の1人が、平野紀子さんでした。私も4年前に38キロの尾瀬温泉を走破したときに、初めて平野さんにお会いし、長蔵小屋、第二長蔵小屋に宿泊し、お世話になりましたので、懐かしさと同時に、名取さんの話から知らなかった事実を、いろいろ

る教えられました。

♪夏が来れば思い出す、遙かな尾瀬、遠い空……（夏の思い出の一節）と、誰でもが口ずさむ尾瀬温泉には、毎夏50万人が訪れています。このように大勢の人に愛される尾瀬が、昔ながらの環境を保つことができたのも人類の宝として保護すべきと考えた平野長蔵氏が、誹謗、中傷されながらも、めげることなく保護に尽力されたお陰なのです。その孫嫁にあたる方が紀子さんです。

その翌日、私たちは、福島県伊南村菅「花木の宿」でお世話になりました。この村出身の料理長さんの管家さんとは初対面でしたが、私の今泉中学校時代のPTA役員の方と懇意にされていた方で、家族は中新田にお住まいとのことでした。地場産の野菜を使った中華料理が、大繁盛の村おこしにつながったと思いましたが、その管家さんからも、尾瀬の紀子さんが毎年春秋に宿泊されるという話も聞きました。私の尾瀬の旅での偶然の出会い、まだまだ続くのですが、ニッコウキスゲの乱れ咲く光景とともに、心に残る人々との出会いは、忘れ得ぬ思い出となった3回目の尾瀬の旅でした。 海老名市長 亀井 英一

いきがいデイサービス実施中

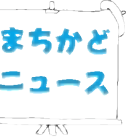
市では今年4月から、家に閉じこもりがちな一人暮らしの方など、生活支援が必要な高齢者の方を対象に「いきがいデイサービス」を行っています。この事業は、心身機能の維持向上やレクリエーション活動を通じて、友人との交流を図ることが目的です。また、自宅から会場までの送迎も行っていますので、ご利用ください。

▷日時・場所 下表のとおり（週1回）▷対象 おおむね65歳以上の、家に閉じこもりがちな一人暮らしなどの高齢者の方で、介護保険での「要支援」「要介護」の認定を受けていない方▷内容 レクリエーション、給食、日常動作訓練、手芸など▷利用料金 1回850円▷申し込み 在宅介護支援センターまたは高齢福祉課で申請書に記入し、申し込んでください▷問い合わせ 高齢福祉課（内462）

いきがいデイサービスの日程・会場など

日 程	会 場	対 象 地 区
毎週火曜日 (午前10時～午後2時)	国分寺台文化センター	国分南・中央・下今泉・上郷・河原口・さつき町・中新田・勝瀬・大谷・国分寺台・浜田町
毎週水曜日 (時間同上)	柏ヶ谷 コミセン	柏ヶ谷・東柏ヶ谷・上今泉・国分北・望地
毎週金曜日 (時間同上)	杉久保 コミセン	杉久保・今里・上河内・中河内・本郷・社家・中野・門沢橋

県操法大会で最優秀賞受賞



第3分団の出場者（左から、杉崎さん・田中さん・秦さん・霜島さん・波多野さん）

7月26日、神奈川県消防学校（厚木市）で第42回県消防操法大会が開催され、市消防団第3分団（中新田地区、秦芳生分団長ほか4人出場）が、ポンプ車操法の部で最優秀賞を受賞しました。

国勢調査

9月下旬調査票配布



10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は日本に住んでいるすべての方が対象となる、大規模な統計調査です。特に今回は、間近に迫った21世紀の国の施策や、まちづくりなどの基礎資料を得るための、大切な調査になります。

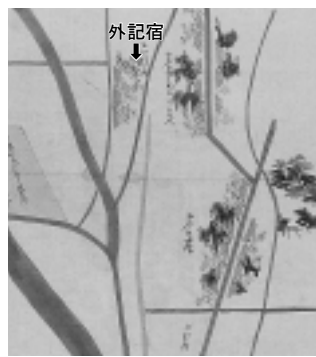
- 調査のスケジュール
- 調査票の配布 [9月23日から]
- 調査票の記入 [10月1日現在]
- 調査票の回収 [10月9日まで]
- 集計
- 結果公表(速報) [12月下旬～]

各世帯へ調査員がうかがいます

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は日本に住んでいるすべての方が対象となる、大規模な統計調査です。特に今回は、間近に迫った21世紀の国の施策や、まちづくりなどの基礎資料を得るための、大切な調査になります。

9月下旬から、調査員が各世帯を訪ねて調査票を配布します。調査項目は、全部で22項目です。回答内容を統計以外の目的に使用することは、法律で固く禁じられていますので、安心

海老名むかしばなし



上郷・下今泉絵図(天保四年)

遠寺の日蓮を訪ねたことを訴えると、上人はお曼陀羅を書いて二人に与えられた。帰郷してこれを祭り祈りを籠めると、待望の子どもが授かった。世にこれを「世継ぎの曼陀羅」といい、これにあやかる人の信仰を集めた。現存する妙法堂は、「明治参拾七年参月、日蓮大士御真筆安置所建築費収支明細簿、岩崎岩五郎」という残された文書があるとおり、その後の手入れはしてあるが、この時に建てられたものであるという。開帳日は毎年十一月三日で、昭和四十年代には万灯が四基も集まるほどの、賑やかなお会式であった。

さて、冒頭の和歌であるが、これをことごとくお祈りすれば、「世のあちこちにある川は、永い年月暴風雨などによって川瀬が変わることがあるであろうが、外記の河原だけは決して変わることはない」といっている。自分はそのことを祈る」とまで解すれば問題ないが、天保十年（一八三九）刊行の「相中留恩記略」という書に

「外記宿は上郷村の飛地なり、本村より拾町程を隔て、四ツ谷村塚にあり、昔は本村に続きし地にて民家も拾八軒ほど有しが、相模川水溢に流出し、また川瀬変わりて飛地となれり、今三軒残り」とある。また、下今泉地区のほぼ中央の鳩川べりを三ノ瀬と呼ぶが、相模川の大洪水の際外記河原を越えて襲ってきた激流が、三すじの瀬を残して引いたのがその地名の起りという。これらのことからすると、さきの歌の解釈は少し怪しくなってくる。ではその本意は何であろうか。私は、かつて嵐の夜、危険を冒して相模川を渡してくれた弥左衛門さんの心根を、物象である外記の河原に託して詠んだのであろうと推察するのである。つまり、「世の中は川瀬が変わるようになり、いろいろ変化するであろうが、弥左衛門さんの人のために義侠心を奮い起こすという美徳は貴いもので、いつの世までも変わることはない」と、感謝と称讃を秘めた歌と解したいのである。

いずれにしてもこれは、船頭弥左衛門と日蓮上人との、うるわしい交流の香歌と思えてならないのである。（池田 武治）

電話で海老名の昔話が聞けます

- 8/5/9/5 第252話 霊が呼ぶ話
- 9/6/10/5 第253話 長寿綱の尼

233-33333 みるみる